

新型コロナウイルス

感染の正確な情報を 責任ある機関から



NHK日曜討論で

共産党・田村副委員長提案

▲NHKテレビから

日本共産党の田村智子副委員長・政策委員長は2月2日、NHK「日曜討論」に出席し、今後の国会審議にどう臨むか、内外の重要課題への対応について各党の政策責任者と討論をしました。その中で新型コロナウイルス対策について述べた部分を紹介します。

超党派で一丸となつてとりくむべき ネットで流れるデマの拡散防止を

田村氏は、「与野党問わず政府と一丸となつて協力していかなければならない」としたうえで、水際対策強化とともに、インターネットなどで流れるデマ情報拡散防止のための責任ある機関による正確な情報発信、重症者が出た場合を想定した迅速な対応を提起しました。

高齢者などリスクの高い人への注意喚起 厚労省のコールセンターの体制強化を

司会者から「広がる不安にどう対応するか」と問われ、田村氏は、免疫力が落ちている高齢者や、リスクが高いといわれている糖尿病などの持病があ

る方への注意喚起、厚生労働省のコールセンターの体制強化が必要だと述べました。

保健所減少や研究機関定員削減の見直し 観光、流通など影響大きい産業の対策を

また、機能統合による保健所の減少や、国立感染症研究所が定員削減で人手不足に陥っている問題を指摘し、これらの体制強化や定員削減の見直しを求めました。経済影響については、観光産業や流通業など中小企業や業界団体からの意見をすくいあげた経済対策をと訴えました。

自民党の岸田文雄政調会長は「水際対策、国内対策をしっかりとやらなければならないのはその通りだ」と述べました。

超党派で感染拡大の封じ込めに全力

重大事態になりつつある新型肺炎問題。日本共産党は「新型肺炎対策本部」を立ち上げ取り組みを開始しています。相手はウイルス。超党派で知恵と力をあわせ、封じ込めのための取り組みを進めるために全力をあげます。



参議院議員(東京選挙区選出)
やまぞえ・たく

山添 拓

日本共産党

東京
民報

ご連絡・ご要望は 03-5972-1621、FAX 03-5972-1590

2020年2月号外 日本共産党東京都委員会の見解を紹介します。
発行/東京民報社(港区芝1-4-9 平和会館5階) 1965年11月12日第三種郵便物認可

新型コロナウイルス

感染の正確な情報を 責任ある機関から



NHK日曜討論で

共産党・田村副委員長提案

▲NHKテレビから

日本共産党の田村智子副委員長・政策委員長は2月2日、NHK「日曜討論」に出席し、今後の国会審議にどう臨むか、内外の重要課題への対応について各党の政策責任者と討論をしました。その中で新型コロナウイルス対策について述べた部分を紹介します。

超党派で一丸となつてとりくむべき ネットで流れるデマの拡散防止を

田村氏は、「与野党問わず政府と一丸となつて協力していかなければならない」としたうえで、水際対策強化とともに、インターネットなどで流れるデマ情報拡散防止のための責任ある機関による正確な情報発信、重症者が出た場合を想定した迅速な対応を提起しました。

高齢者などリスクの高い人への注意喚起 厚労省のコールセンターの体制強化を

司会者から「広がる不安にどう対応するか」と問われ、田村氏は、免疫力が落ちている高齢者や、リスクが高いといわれている糖尿病などの持病があ

る方への注意喚起、厚生労働省のコールセンターの体制強化が必要だと述べました。

保健所減少や研究機関定員削減の見直し 観光、流通など影響大きい産業の対策を

また、機能統合による保健所の減少や、国立感染症研究所が定員削減で人手不足に陥っている問題を指摘し、これらの体制強化や定員削減の見直しを求めました。経済影響については、観光産業や流通業など中小企業や業界団体からの意見をすくいあげた経済対策をと訴えました。

自民党の岸田文雄政調会長は「水際対策、国内対策をしっかりとやらなければならないのはその通りだ」と述べました。

超党派で感染拡大の封じ込めに全力



参議院議員(東京選挙区選出)

やまぞえたく

山 添 拓

東京
民報

ご連絡・ご要望は 03-5972-1621、FAX 03-5972-1590

2020年2月号外 日本共産党東京都委員会の見解を紹介します。
発行/東京民報社(港区芝1-4-9 平和会館5階) 1965年11月12日第三種郵便物認可

日本共産党